

- ◆ 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020-2024)を抜本的に改訂し、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(2023-2027)を策定。



デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

1 地方に仕事をつくる

スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等

2 人の流れをつくる

「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等



3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等

4 魅力的な地域をつくる

教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等



松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」の推進におけるデジタル技術の活用を積極的に取り組んでいく

- ◆ 本市のデジタル化推進の実行計画である「**松江市みんなにやさしいデジタル市役所計画**」に、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえた社会課題解決に向けた取組の考え方を整理し、取り組んでいく。
- ◆ なお、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定に伴う**本市総合計画の改訂はしない**。

松江市における市役所のデジタル化やデジタルを活用した取組例

書かなくて済む窓口(2023.5.8～)

【手続きの流れ】



AIデマンドバスの運行



子育て支援アプリ 「母子モだんだん」



「高齢者による高齢者のためのスマホ教室」開催

【講座で教える内容(例)】

- ・スマートフォンの基本操作 (電話・メール・カメラ・検索など)
- ・LINEの使い方
- ・スマホからできる行政手続き



- ・文書管理・電子決裁の導入(2023年1月～)
- ・会議のペーパーレス化
- ・会議録作成の効率化
- ・PRAの導入(単純作業の自動化) など



「デジタル田園都市国家構想交付金」の活用

